



今月の  
特集

2019年  
4月1日時点

# 待機児童、25人増の113人

5月21日、今年4月1日時点の小金井市の待機児童数(速報値)が公表され、昨年より25人増の113人であることがわかりました。この4月に向けて複数園の新設を含め待機児童対策に取り組んできましたが、予想以上に申請者が増えている状態が続いています。

## ○0・1・2歳が待機児童のほとんどを占める

保育士配置基準でいうと0歳児は「子ども3人に対し保育士1人」、1~2歳児は「子ども6人に対し保育士1人」(3歳になると20人に1人)となるため、待機児童数における0~2歳の割合が高いことは以前から指摘されており、課題として残されたままです。

- 待機児童の中で0-2歳児の割合  
→<2019年>92.9% (2018年97.7%)
- 待機児童の中で1歳児の割合  
→<2019年>55.8% (2018年64.8%)



待機児童数(平成31年4月1日時点)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
平成30年	18	57	11	2	0	0	88
平成31年	15	63	27	6	2	0	113
増減	-3	6	16	4	2	0	25

注記 (単位:人)

保育施設等利用申請状況(平成31年4月1日時点)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
平成30年	309	334	163	82	32	16	936
平成31年	349	324	194	110	38	17	1032
増減	40	-10	31	28	6	1	96

注記1 表中の数字は二次募集受付後の最終受付件数(単位:人)

注記2 障がい児募集申請分を含む

注記3 認可移行施設継続利用申請及び連携施設進級申請分を除く新規申請者

## ○市長公約は「2017年4月1日」に解消(=ゼロ)だった

左のグラフはここ10年間の待機児童数の推移を表したものです。2015年に就任した西岡市長は当初「2017年4月1日に待機児童を解消する」としていましたが、2年経って未だ果たせていません。今年度までの「確保数」は既に達成しているため、今年度としての計画値は存在しませんが、水面下で複数園の新設も視野に協議を進めているようです。事業計画内の計画数値の見直し着手も遅かったこともあり、対応が後手後手にまわっているのが現状です。

## さらなる課題

### 武蔵小金井駅南口再開発、保育無償化への対応は!?

今年10月からの保育無償化の影響とともに、来年のオリンピック前に開業が予定されている武蔵小金井駅南口の再開発事業で700を超える世帯が入居します(分譲対象は613戸)。待機児童への影響が出るのは2021年度となりますが、調査・分析をもとに対応策を早め考える必要があります。

小金井市も、事業計画を超えた保育園の開設など取り組んできたことは評価したい。が、市長が約束したのは「解消」であるはず。「潜在需要の掘り起こし」は他市でも指摘されてきたことなので、言い訳をするのではなく、まず約束を果たせるように取り組むべきでしょう。

ちょっといわせて!





# 市議会定例会(6月議会)開催中

5月31日より市議会定例会がスタートしています。毎年6月は市長提案の議案は少なく、補正予算も小粒な内容です。議会内役職改選後の新しい委員会で重点的に調査するテーマなどの協議も行われます。



## ○その他、市政・市議会アラカルト



← 食育推進議員懇談会に参加。かつて議員提案で策定した食育推進基本条例を推進していくため、定期的に勉強会や懇談会を開いています。

定例会には、下水道事業特別会計の補正予算でデザインマンホール蓋の予算も提案されています。全額都の補助(約255万円)ですが... →



今後の課題は「コンテンツ」と「デザイン」です。引き続き協議をしていきます

↑ 昨年の議会改革で、市議会だよりのカラー化について全会派一致、今年度から毎号がカラーになりました。ご意見をお寄せください。

## 【報告】政務活動費、返還金11円

2018年度の小金井市議会政務活動費の収支報告が確定しました。会派「小金井をおもしろくする会」は、支給年額36万円に対して、支出が359,989円、返還金が11円でした。

支給額(年額)	360,000
・調査研究費	55,694
・広報費	223,077
・資料作成費	56,080
・資料購入費	16,296
・事務費	8,842
合計	359,989
返還金	11

小金井市議会では支給額を超えた支出報告は認められていません... 実際は支給額をはるかに超えて支出しているのが可視化できないのが辛いところです...

### 定例会スケジュール

5/31(金)-6/3(月)	本会議
6/4(火)-6/7(金)	一般質問
6/10(月)	厚生文教委員会
6/12(火)	議会運営委員会
6/13(水)	建設環境委員会
6/14(木)	総務企画委員会
6/17(月)	予算特別委員会
6/18(火)	庁舎特別委員会
6/19(水)	行革特別委員会
6/20(木)	予備日
6/21(金)	提案整理日
6/24(月)	本会議

一般会計補正 予算(第3回) 歳入・歳出 **3,316.1万円**

○防犯カメラ整備補助金(東町2丁目1台、東町3丁目7台)、○基幹系システム修正(教育・保育無償化対応、未婚児童扶養手当受給者特別臨時給付金対応など)、○桜町上水会館エレベーター改修工事、○消費者対策に要する経費(高齢者見守り啓発冊子など)、○教育指導に要する経費(スクールサポートスタッフ(11校追加→全小中学校で実施へ) ナド

移動支援事業の債権放棄について 障害のある方の外出支援を行う「移動支援事業」の夜間25%加算分の時間設定が「規則」と「実態」で齟齬がありました。実態にあわせ規則を修正し、既に支払った分の債権を放棄するという内容です。

## 噂の現場 レポート

### 「通学路」が道路工事の迂回路になった時の安全確保は

先日市民からの情報で現場へ行きました。現場は東町3丁目。道路でガス管の工事をしていて、車両通行止めになるため迂回路を設定。しかし、それが普段車の通行の少ない狭い住宅街を抜け、小学校脇の通学路に誘導するコースが設定されていました。



市の担当課に問い合わせると、工事するための道路を占有する許可(道路占有許可)は市が出しているが、通行止めの許可(道路使用許可)と迂回路の設定は交通管理者=警察マターで、市はその内容を把握していないということです。警察側は生活安全課が小学校の通学路を把握しています。警察から事業者「学校との協議」を踏まえ安全管理の徹底を指導しているということですが、その後どのような協議や安全管理が行われたかまで確認しているかは不明。市は現状道路使用許可のみの関わっているだけの状態です。

## 活動報告

今後、議会や青少年問題協議会、地域の会合などでも共有し問題提起していきます



5月16日 政策提言塾・NPO法人一新塾で「社会変革ムーブメント」の講義に登壇。市議会議員になった経緯と、いまの活動、地方議会業界の課題とアクションについて話をしました。



5月25日 議会改革関係の研修会「マニフェスト大賞・キックオフ大会 @名古屋」へ。議長、議会事務局、市民(若者)のそれぞれの先進的なアクションを学びました。



6月1日 恒例の市政報告会&意見交換会「議会カフェ」を開催。11人(うち子ども1人)の参加で、多彩なテーマでご意見をいただきました。また定例会後に開催します。

## 小金井市議会 会派 幹事長 白井 亨

厚生文教委員、議会運営委員、広報協議会座長



1975年生/大阪府枚方市生まれ・育ち。2007年に転勤で偶然小金井市に住む/6歳と8歳の子育て中。約8年前まで「無関心市民」、小金井市は「寝に帰るだけのまち」だったところ、2010年子どもが生まれたことがキッカケで地域デビュー。2013年3月、13年間勤めた会社を辞め「地盤・看板・カバンなし」で小金井市議会議員選挙を戦い初当選。完全無所属。2015年10月末で議員辞職し小金井をみんなで、ホンキで変えるため同年12月の市長選挙に立候補するも惜敗。再び会社員(認知症予防新規事業立ち上げ&店舗開発&企画・マーケティング)に。2016年12月末で退職し、描き続けている未来を実現するため、再び市政へ。2017年3月26日の市議選でトップ当選、議会へ復帰。

- 【受賞・メディア】
- ▼第8回マニフェスト大賞「優秀ネット選挙・コミュニケーション戦略賞」受賞、第10回同賞再受賞(H25年小金井市議会新人議員チームの取り組み)
  - ▼毎日フォーラム、日経グローバル、政治山、議員NAVIなどメディアへの寄稿・取材多数

日々、たくさんのご意見・ご要望・ご相談をいただいています。気になることがあれば遠慮なくご連絡ください

## 問い合わせ・ご意見はコチラへ

- kogaomo@gmail.com
- 080-4004-5927
- @shirai106
- facebook.com/shirai106
- facebook.com/kogaomo
- Ameba ameblo.jp/toru-ga-toru/

WEB kogaomo.com/  
事務所 東町4-38-27 201号  
QRでWEBへ簡単アクセス! →→→

